

洋上風力タービン供給契約とコーポレート PPA 契約交渉の実務

～港湾洋上風力及び Round 2 の TSA 及び SAA の交渉経験を踏まえて～

え ぐち なおあき

講師 江口直明 氏

バーカー・マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）

再生可能エネルギーグループ代表 弁護士

日時 2025年7月3日（木）午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは Zoom でご受講いただけます（1週間動画配信あり）。

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます（2週間）。日程指定も可能です。

菅首相の2050年カーボンネットゼロ宣言を受けて再生可能エネルギーへの投資が加速している。需要家サイドの再エネを求める声も日増しに強まっている。サプライチェーンに留まるには再エネ電源で Scope 2 の排出量を削減しなければならない。20円/kWh以上で洋上風力のCPPAを確保する需要家も出てきた。Round 2 入札から洋上風力の入札が3円/kWh入札となり、CPPAに依拠せざるを得ない発電事業者には朗報である。台湾では台湾政府が5.5GWの洋上風力発電を推進し、事業者が選定された。バーカー・マッケンジー台北事務所では、そのうち6件、累計1.95GW分の入札者の支援を行い落札を勝ち取り、2020年2月には台湾中部の彰化県沖の589MWの洋上風力発電所のプロジェクトファイナンス（3200億円超）でプロジェクト会社側にアドバイスを提供した。台湾では既に3GWの洋上風力発電所が運転を開始し、アジアの洋上風力市場を牽引している。台湾では2023年には3GWの洋上風力発電の入札が行われ、すべてがCPPA頼りとなっている。その先頭を切ってCIPのFengmiao I 案件（495MW）が6社のOfftakerと全発電出力分についてCPPAを結び2025年3月19日にUSD3.1Billionのプロジェクトファイナンスを組成した。バーカー・マッケンジー台北事務所は借入人側の法律顧問として、支援を行った。洋上風力発電の開発者と投資家誘致は国際間の競争となっている。洋上風力発電は日本では事例が少なく、欧州や台湾の先進事例を積極的に学び、日本に適用していかなければならない。洋上風力発電は規模が2000億円を超えるものとなり、資金調達のためにはプロジェクトファイナンスを視野に入れなければならない。

講義では、EEZ 法案を含む最新の洋上風力関連の政策動向及び入札制度変更を概観した後、北九州響灘港湾洋上風力案件（220MW）やRound 2 案件でタービン供給者と交渉した経験を踏まえて、実際に洋上風力発電を推進するための各種契約と法的リスクの軽減方法について解説する。洋上風力発電事業ではリスクが大きいと、一括工事請負をする業者がおらず、契約は分割発注となるため、各契約のインターフェースが重要となり、各契約の整合性を取って、契約を作りこむ必要がある。また、施設の価値の大きな部分を占める、風力発電機の購入契約（Turbine Supply Agreement）は製造期間を見込んで、かなり前段階から交渉し、発注をかけなければならない。発電機以外（Balance of Plant, BOP）の工事請負契約も洋上での作業が中心となるため、洋上工事特有の点、特に遅延リスクに配慮しなければならない。資金調達のためには、洋上風力発電に適したプロジェクトファイナンスの融資契約・担保契約を作成・交渉しプロジェクトを組成していく必要があり、金融機関が気にするTSAやSAAの交渉ポイントに配慮しなければならない。さらに台湾のCPPAの経験から学ぶべきCPPAの内容についても言及する。

1. 日本の洋上再エネ促進法、EEZ 法案
2. 欧州と台湾の洋上風力発電
3. 風力発電機供給契約（Turbine Supply Agreement）
4. 洋上風力発電所建設契約（Balance of Plant Construction Agreement）
5. 洋上風力発電所サービス・補償契約（Service & Warranty Agreement）
6. 洋上風力発電所運営契約（O&M Agreement）
7. 港湾利用埠頭賃貸借契約
8. 洋上風力発電所向けプロジェクト・ファイナンス
9. スポンサーサポート契約
10. あるべき Corporate PPA 契約

本セミナーについては、法律事務所ご所属の方はお申込ご遠慮願います。

【講師紹介】バーカー・マッケンジー法律事務所、金融グループ所属、再生可能エネルギーグループのリーダー

取扱風力案件：港湾洋上風力3件（響灘220MW等）、長崎県五島市沖浮体式洋上風力案件で戸田建設様を主体とする事業者の代理等ラウンド1一般海域洋上風力発電入札支援2件等、ラウンド2落札者を支援して、TSA、SAA交渉、洋上風力合計1.5GW超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、秋田港等、陸上風力累計17件、300MW超、取扱太陽光案件：丸紅大分82MW、ソフトバンクエナジー苫東安平111MW等の大規模案件、累計250件超、3,000MW超、屋根貸し案件、Corporate PPA、取扱バイオマス案件：吾妻木質バイオマス発電（13MW）、向浜バイオマス発電（20MW）、石狩バイオマス50MW、50MWx5と75MWx3の輸入木質バイオマス発電案件等累計500MW超、バイオエタノール・ジャパン関西（株）、黒部市下水道バイオマスエネルギー利活用施設整備運営PFI、福岡クリーンエナジー廃棄物処理及び発電、福山RDF発電、東京臨海リサイクル発電、豊橋市複合バイオマス発電 PFI、横浜市消化ガス発電PFI、埼玉県彩色の国産廃棄物、堺市資源循環型廃棄物処理施設PFI、その他廃棄物 DBO 案件多数。岩手八幡平地熱7MW、北海道南茅部地熱発電6.5MW等地熱発電10MW超、IGCC 福島石炭ガス化複合発電1,080MW（3,000億円超）、相馬港天然ガス火力発電1,180MW（1,400億円）等プロジェクトファイナンス。仙台空港、関西空港（入札支援）、福岡空港、熊本空港、北海道7空港（3,651億円）、広島空港等の民活空港案件。福岡空港コンセッション国交省航空局アドバイザー兼審査委員、長崎駅南 MICE 事業審査委員等。

1986年一橋大学法学部卒業、1988年東京弁護士会登録、1992年ロンドン大学（UCL）法学修士（国際ビジネス法）取得、1993年バーカー・マッケンジーロンドン事務所勤務、内閣府PFI推進委員会専門委員（2010年～2020年）日本風力発電協会（JWPA）洋上風力金融タスクフォースリーダー。

主な論文：「洋上風力発電金融ガイドブック Vol. 1 / Vol. 2」（共著 JWPA 2021/2022）、「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」（ジュリスト1238号）他

主催 金融財務研究会

<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>

Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>

Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2025年7月3日(木)
13:30~16:30

本セミナーは Zoom で開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。(開催前のお申し込みが必要です)。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込みいただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

参加費

1名につき36,000円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき32,000円になります。
追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいておりますお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。) クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内をお願いいたします。)

ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

洋上風力タービン供給契約とコーポレート PPA
契約交渉の実務

【Zoom】 7 / 3

参加申込書

FAX 03-5695-8005

2025年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 下記に✓を入れてください。 ☐ Zoom受講 ☐ 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を ☐ 受信する ☐ 受信しない 講師へのメールアドレス開示に ☐ 同意する ☐ 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 ☐ クレジットカード利用 セミナーコード* 1835 (Law-k251835)	会社名	TEL FAX		
	所在地	〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。